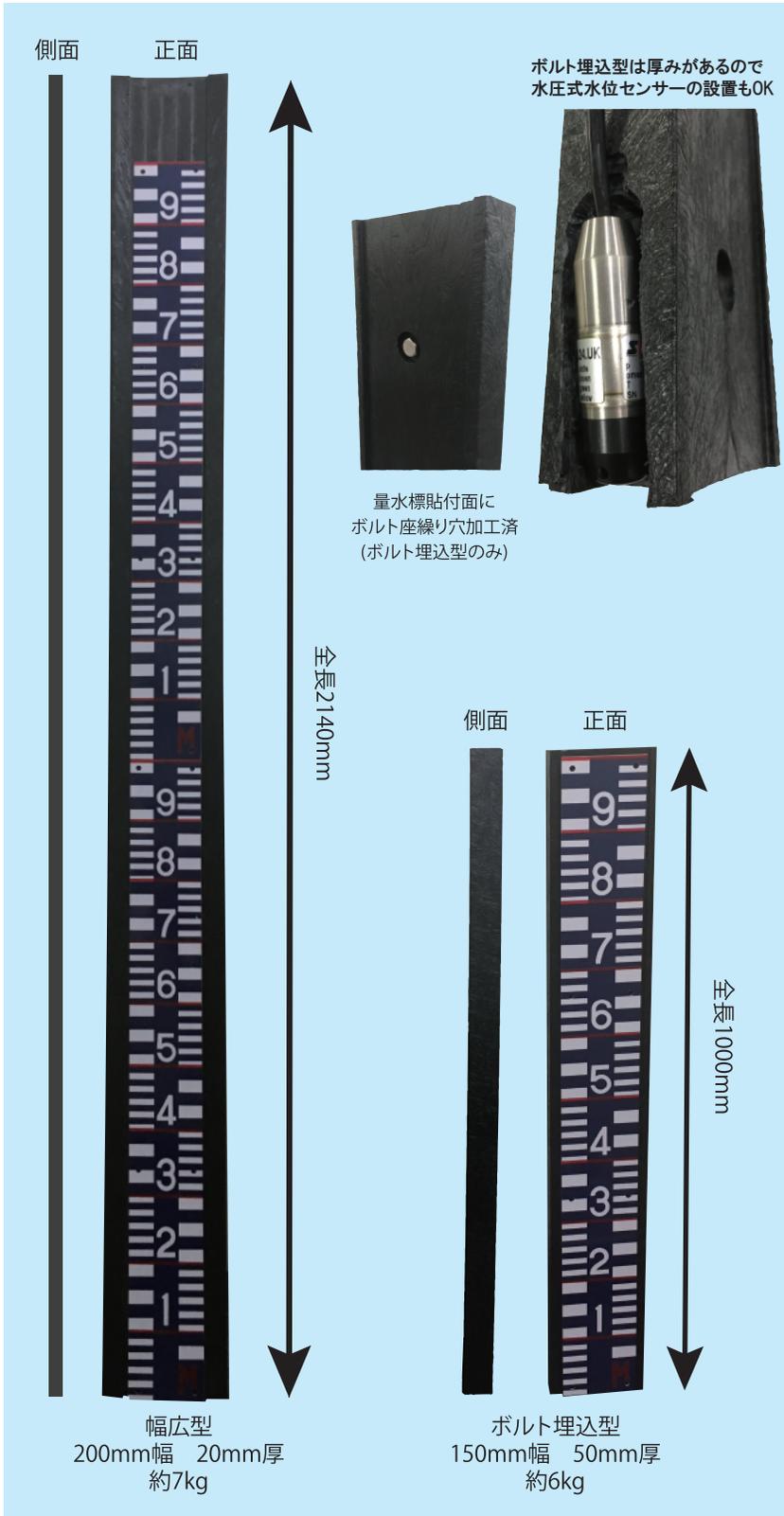


# ハイプラ製 量水標設置板 (実用新案出願中)

河川等に設置されている量水標は、直接橋脚や構造物に取り付けられているケースもあれば、材木等を当て板にして設置されているケースもあります。量水標は水位上昇とともに水没するため、その都度当て板も水没します。そのため木材は劣化が進み、短い期間で腐敗してしまうことも見受けられます。

そこで、廃プラ材を原材料とした量水標を製作しました。木材のような加工の柔軟性を持ち、且つ木材では得られなかった抗腐敗性を持つハイプラ製量水標設置板をご活用ください。



環境に優しい廃プラを用いたりサイクル製品  
現場での切断や穴開け加工が容易  
耐水性に富み、腐敗しません!  
量水標設置面は3mm座ぐり加工済



現場での加工も簡単!



設置加工例  
(幅広型)